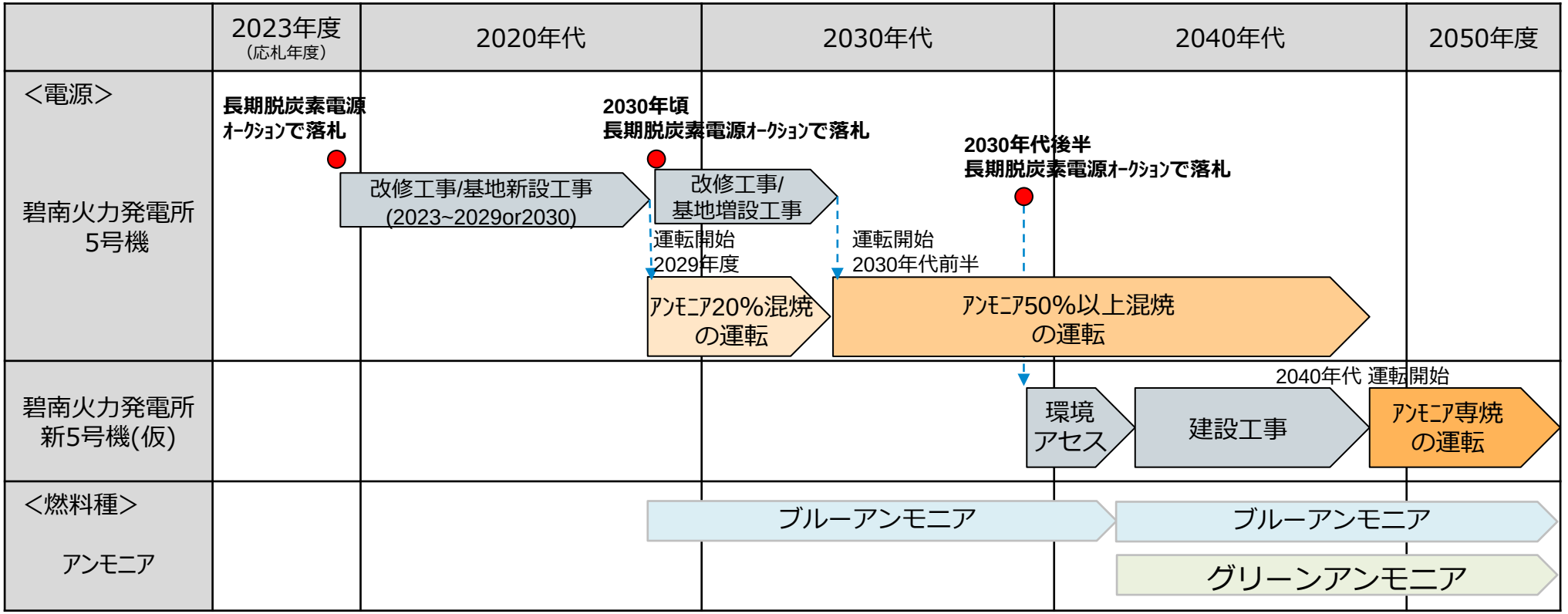
様式３

碧南火力発電所5号機の脱炭素化ロードマップ

2023年10月
（株式会社JERA）



＜前提条件＞
- ✓ 長期脱炭素電源ｵｰｸｼｮﾝ、ｻﾌﾟﾗｲﾁｪｰﾝ支援等の制度の適用を通じた、適切な投資回収及び事業性の確保
- ✓ 混焼・専焼化のための技術開発の実現及び実証試験の成功
- ✓ 混焼率向上・専焼化のための投資にあたり、金融機関から資金調達ができること
- ✓ 20%混焼の運転開始時期は、ｻﾌﾟﾗｲﾁｪｰﾝ支援等の制度適用を踏まえたアンモニア製造事業等の進捗を考慮して2029年度から変更する
- ✓ 混焼開始時におけるブルーアンモニアの利用については、ｻﾌﾟﾗｲﾁｪｰﾝ支援等の制度適用やCCSの開発状況を踏まえて決定
- ✓ 2040年代のブルー/グリーンアンモニアの利用は、経済性や炭素価格等を踏まえて総合的に判断